

家庭教育応援NEWS

福島県教育庁南会津教育事務所 総務社会教育課

職場体験学習の受け入れ ～下郷中～

9月15日(金)、2カ所の家庭教育応援企業にご協力をいただき、下郷中学校の職場体験の様子を取材しました。どちらの企業においても、子供たちが生き生きと体験している姿が印象的でした。

有限会社 東洋車体

バッテリーやオイルの交換など車の整備、洗車や事務などを体験していました。

<東洋車体代表取締役 室井さん>

以前、職場体験に来た子供が、大人になって訪ねて来てくれたことがありました。よほど印象に残ったのでしょうか。子供には、働くことの喜びを感じてもらいたいと思い、受け入れています。



<下郷中学校生徒>

車はすごく複雑で、部品1つなかったら走れません。整備や修理の大切さや働く人のすごさがわかりました。

様々な仕事があって、やりがいのある職場でした。

道の駅 しもごう

施設内の清掃やゴミ拾い、品出しや接客などを体験していました。



<道の駅駅長 大竹さん>

生徒の皆さんは、まじめな態度で取り組んでいました。接客は温かい笑顔でしていました。道の駅では24時間、トイレや駐車場の利用ができるということに驚いていました。



<下郷中学校生徒>

道の駅でおいしいアイスを食べた思い出があります。

接客は初めてでしたが、職員の方が優しく教えてくれたので、不安なくなりました。

<下郷中学校生徒>

お金をどうやって稼ぐのかを学ぶことができました。仕事のやりがいがあり、人も優しく、とても楽しい職場です。



<下郷中学校生徒>

自分が一生懸命に働くと、お客様が笑顔になります。中学生でこのように仕事について学ぶことができ、とても良かったです。

「知り合いから『孫をよろしくお願ひします。』と電話がありました。家庭でも話題に上がっているのですね。」

「『家族と体験の話をしました。』と生徒から聞きました。」

道の駅しもごうの大竹さんはそうおっしゃっていました。職場体験が家族の中で話題の1つとなっているのですね。